

学びの風便り

リーディングスクール通信20 R6.5.17

発行：松本市教育委員会 教育研修センター



特集！学びの改革のあゆみ 寿小学校・開成中学校

寿小学校

寿小学校では、昨年度に引き続き、子どもの主体性をいっそう伸ばそうと「さあ、やってみよう」を合言葉に教育活動を展開しています。



昨年度は、上智大学総合人間科学部教育学科教授の奈須正裕先生を指導者としてお招きし、「自律した学習者を育てるためには、『個別最適な学び』をつくること、そのためには、まず授業づくりの基本を大切にすること」とご指導をいただき、単元内自由進度学習の実践研究が始まりました。また、県内外の先進校を訪問し、実際の学習環境や準備された教材を視察することで、実践のイメージを掴みました。そして、寿小学校の児童生徒の実態に沿って教材研究を進めた「単元内自由進度学習」（寿小では、寿小マイプラン学習・寿小マイペース学習）の授業実践の構築により、子どもたちが学習の進捗を管理したり、学習の順序を替えたりと、自らの学びに積極的に取り組む姿に出会うことができました。

授業公開をしたA先生は、「どの教科においても目の前の子どもの学習状況に合わせた授業づくりをより意識するようになった」「自分が子どもたちに何を与えられるかよりも、子どもたちにどれくらい委ねられるかを大事にするようになった」と、新たな授業観が確立されたと語りました。

子どもに委ねる授業づくりとは？

寿小学校では、年度初めの職員研修で、昨年度の研究の振り返りで話題になった「子どもに委ねる授業づくり」について考えました。

【先生方から出された考え】

- 子どもに委ねる授業づくりは、教師が「子どもが主人公」であることを自覚し、子どもに学びを委ねる勇氣が必要だ。
- 目の前の子どもの実態にあわせ、目的を見失わず教材研究をすること。
- 「子どものやりたい！」を優先するが、子どもたちの知識の定着不足を感じた時や違う方向にそれてしまいそうになった時には、修正していく。それが教師の役割なのかもしれない。
- 委ねたその先に、教師の予想や想像を超えた子どもの姿が見たい。そこはイメージしていきたい。



不確実性の時代に求められる「自律した学び手」へと導いていくためには、「子どもに委ねる授業づくり」が鍵を握ると考える先生方。「子どもに委ねる授業づくり」のその先にある姿を想像しながら、「さあ、やってみよう！」を合言葉に、全学年での単元内自由進度学習の挑戦が始まります。



昨年度、『教師が教える学校』から『生徒が学ぶ学校』へ」を研究テーマに教育活動を展開してきた開成中学校。今年度は「生徒が自らの学びをデザインする学校づくり」を研究テーマに据え、「こういうことをやりたい」「こういう自分になりたい」が実現する学校を目指します。

開成中の子どもの姿から出発しましょう！

去る4月24日。新体制となって初めての職員研修が行われました。職員会前の20分という限られた時間でしたが、職員のベクトル合わせには十分な時間でした。そこには、この1年間の積み上げがしっかりと感じられました。

子どもの姿から出発するという点は昨年度と同様ですが、昨年度は「生徒の課題」から入ったのに対し、今年度は「生徒の良い姿」から入りました。これは、昨年度の実践によって「生徒の良い姿」がより多く見られるようになってきたということでしょう。研修では2つのグループワークを実施しました。

4～5名のグループに分かれ、それぞれが「4月の開成中生の良い点・良い姿」を黄色の付箋に書くグループワーク①と、「4月当初から子どもを褒めた場面や言葉がけ」を青色の付箋に書くグループワーク②を行いました。すぐにワイワイとワークが始まりました。どのグループもとても和やかな雰囲気だったのが印象的でした。黄色い付箋（良い姿）には「集会や授業に向かう姿勢が良い」「自分と違う意見を受け入れる様子がある」「清掃が良い」等々が、青色の付箋（褒めた場面や言葉がけ）には「丁寧に雑巾がけをしていたのでいいね！と声をかけた」「毎日しっかり挨拶しているので褒めた」「昨年より行動が早くなったね」等々が記され、グループごとドンドン貼られていきました。



積み上げのその先に！



全体共有の場面も、大変和やかな雰囲気でした。研修の最後に校長先生から「先生方の姿が生徒の姿につながります。まず私たちが笑顔で過ごすことを大切にしていきましょう」というお話がありました。まさに本研修における先生方の姿が、開成中学校の落ち着いた学校生活を作っているのだと思いました。昨年度、「生徒の課題」から始まった開成中学校は、1年間の取り組みを経て、「教師が教える学校」から「生徒が学ぶ学校」へと変わり、今年度は「生徒の良い姿」からスタートしています。この積み上げの上に、「生徒が自らの学びをデザインする学校」へとさらなる変貌を遂げていくであろう開成中学校を、1年間追いつけていきます！

お知らせ

★各校の取り組み状況を随時松本市教育委員会のホームページでお知らせしています。
（毎週更新） 右のQRコードからぜひご覧ください。

